

日本哺乳類学会 2018 年度大会 開催趣意書

－ 寄付金・広告・展示等のお願い －



日本哺乳類学会 2018 年度大会実行委員会

日本哺乳類学会 2018 年度大会
開催におけるご寄付・広告・展示等のお願い

謹 啓

皆様におかれましては、ますますご健勝のことお慶び申し上げます。

一般社団法人日本哺乳類学会は 1923 年(大正 12 年)に創設され、本年で 95 年を迎えます。会員は 1100 人あまり、日本における哺乳類研究を代表する学会として、国内はもとより国際研究集会を主催するなど国際的にも活動しております。毎年各地で年度大会を開催しており、この数年は約 500 名の参加者、口頭・ポスターを含め 300 を超える発表があり、企画シンポジウムや自由集会などのミニシンポジウムも数多く企画されています。また、大会実行委員会が企画するシンポジウムは公開され、学会員以外の一般市民の方々にも多数ご参加いただいています。さらに、プログラムへの広告掲載や展示ブース出店として多くの企業の皆さんにも協賛いただいております。

この度、一般社団法人日本哺乳類学会 2018 年度大会が本学農学部において、平成 30 年 9 月 7 日～10 日に開催される運びとなりました。長野県での大会は、当該学会設立後、初めてとなります。

本大会は、全国の哺乳類学研究者が一同に会する研究発表の場です。また、本学会が主催するシンポジウム、自由集会の他、私ども大会事務局が企画する一般公開シンポジウム等が予定されています。

四方を山に囲まれた本県は、ツキノワグマ、ニホンジカを始めとする大型哺乳類からホンドオコジョ、シロウマトガリネズミ、クビワコウモリといった絶滅の危機にさらされている小型哺乳類に至るまで数多くの哺乳類が生息しています。同時に、農林業被害など人々の生活との軋轢が非常に顕著な場所でもあります。このような本県において、本 2018 年度大会が伊那谷で開催されることは、希少哺乳類の保全だけでなく、人と動物との共生を考えるきっかけともなり、健全な里山での農林業振興にも繋がることが期待されます。

本大会は、当地を訪れる方の参加費で運営されるものですが、今まで以上に当地の魅力を発信するため、またお越しになられた参加者が再び、当地を訪問して下さるため、さらには当地から新たな革新的野生動物の管理、農林業被害対策技術を全国、ひいては世界に向けて発信していくためには、ホスピタリティ資材の確保、シンポジウム等における外部講師の旅費等、潤沢な原資が必要となります。

つきましては、皆様に日本哺乳類学会 2018 年度大会の開催にご理解を頂くとともに、諸事ご出費の多い中でのお願いは心苦しいところがございますが、別紙のとおり寄付金、講演要旨への広告、あるいは大会期間中の展示等に絶大なるご協力を賜りたく、お願い申し上げます。

敬 白

2018 年 5 月吉日

(一社)哺乳類学会 2018 年度大会大会長 泉山 茂之
(国立大学法人信州大学・教授／山岳科学研究所所長)
同 大会実行委員会事務局長 竹田 謙一
(国立大学法人信州大学・准教授／農学部学部長補佐)

大会概要

1. 大会名 (一社)日本哺乳類学会 2018 年度大会

2. 大会期日 2018 年 9 月 7 日(金)～10 日(月)

3. 会場 信州大学伊那キャンパス(農学部)
399-4598 長野県上伊那郡南箕輪村 8304

4. 内容 1)一般講演(口頭発表, ポスター発表)
2)発表賞応募講演(口頭発表, ポスター発表)
3)企画シンポジウム, 自由集会
4)一般公開シンポジウム
5)懇親会(伊那セミナーハウス)

5. タイムスケジュール(予定)

9 月 7 日(金) 企画シンポジウム, 自由集会, 各種委員会, 理事会
9 月 8 日(土) 総会, 受賞講演, 口頭発表, ポスター発表, 懇親会
9 月 9 日(日) 一般公開シンポジウム, 口頭発表, ポスター発表, 自由集会
9 月 10 日(月) 一般公開シンポジウム, ポスター発表, 自由集会

6. 参加予定者 約 2,000 名(大会開催期間中の延べ人数)

* いずれも, 哺乳類学を専門とする研究者, 学生, 野生動物調査関連団体・企業等

7. 大会実行委員会事務局

日本哺乳類学会 2018 年度大会実行委員会 事務局長 竹田 謙一
Tel & FAX 0265-77-1427

別紙

- 寄付金

1口 30,000円

大会講演要旨に貴社名を掲載いたします。

- 展示

1件 30,000円

展示スペースについては、必要なスペースをご検討の上、事務局宛ご連絡ください。

展示場所に限りがありますので、事務局にて調整の上、改めてご相談いたします。

幅360cm×奥行150cmとあわせて長机2台、椅子4脚を準備いたします。

搬入日時などの詳細は改めてご案内させていただきます。

- 広告(2018年度大会講演要旨集)

扉前 1ページ 40,000円

前付 // 35,000円

後付 // 25,000円

後付 1/2ページ 15,000円

広告原稿寸法の参考値： 1ページ 横199mm×縦287mm

1/2ページ 横199mm×縦143mm

- 参加者用飲食物、ノベルティグッズ、研究交流会への食材等の提供

貴社名をご披露いたします。詳細は実行委員会までお問い合わせください。

ご寄付について

1. 寄付金の使途

日本哺乳類学会 2018 年度大会の準備運営及び関連シンポジウムの実施費用に充当します。

2. 寄付金の申し込み単位

1口 30,000円

3. 御芳名等の掲載

ご寄付頂きました皆様のご厚志に感謝申し上げ、専用申込用紙に記載された御芳名(企業・団体等の場合は、企業・団体名)を日本哺乳類学会 2018 年度大会講演要旨に掲載させていただきます。なお、掲載を希望されない場合は、専用申込用紙の選択欄に必ずご記入くださいますようお願い申し上げます。

4. 募集期間

平成 30 年 6 月 1 日(金)～7 月 31 日(火)

5. 寄付金振込口座

ゆうちょ銀行

【店名】 ○○八 (読み ゼロゼロハチ) 【預金種目】 普通預金 【口座番号】 0786252

【口座名義】 一般社団法人日本哺乳類学会

6. 寄付申込書送付先およびお問い合わせ先

日本哺乳類学会 2018 年度大会実行委員会 事務局長 竹田謙一

〒399-4598 長野県上伊那郡南箕輪村 8304 信州大学農学部

電話・FAX: 0265-77-1427

E-mail: ktakeda@shinshu-u.ac.jp

日本哺乳類学会 2018 年度大会寄付申込書

日本哺乳類学会 2018 年度大会

大会長 泉山 茂之 殿

平成 30 年 月 日

下記のとおり, 日本哺乳類学会 2018 年度大会の開催趣旨に賛同し, 寄付したいので, 申し込みます.

寄付金額 金 _____ 円

貴社名 _____

御住所 〒 _____

御担当者様名 _____

電話番号 _____ FAX _____

E-mail アドレス _____

本申込書は下記まで郵送, もしくは FAX, メールにてお送りください。

399-4598 長野県上伊那郡南箕輪村 8304 信州大学農学部 日本哺乳類学会 2018 年度大会実行委員会

竹田謙一 (FAX:0265-77-1427, メール:ktakeda@shinshu-u.ac.jp)

広告について

1. 広告掲載誌

日本哺乳類学会 2018 年度大会講演要旨集に貴社の広告を掲載いたします。

2. 広告料金

扉前 1ページ	40,000 円
前付 //	35,000 円
後付 //	25,000 円
後付 1/2 ページ	15,000 円

広告原稿寸法の参考値： 1 ページ 横 199mm×縦 287mm

1/2 ページ 横 199mm×縦 143mm

3. 広告割付業者 国際文献社

〒162-0801 東京都新宿区山吹町 358-5 アカデミーセンター

T E L 03-3362-9741

4. 広告原稿締め切り

平成 30 年 7 月 19 日(木)

5. 広告振込口座

ゆうちょ銀行

【店 名】 ○○八 (読み ゼロゼロハチ) 【預金種目】 普通預金 【口座番号】 0786252

【口座名義】 一般社団法人日本哺乳類学会

6. 広告申込書送付先およびお問い合わせ先

日本哺乳類学会 2018 年度大会実行委員会 事務局長 竹田謙一

〒399-4598 長野県上伊那郡南箕輪村 8304 信州大学農学部

電話・FAX: 0265-77-1427

E-mail: ktakeda@shinshu-u.ac.jp

日本哺乳類学会 2018 年度大会広告申込書

日本哺乳類学会 2018 年度大会

大会長 泉山 茂之 殿

平成 30 年 月 日

下記のとおり, 日本哺乳類学会 2018 年度大会講演要旨集の広告を申し込みます.

広告内容 広告割付場所 _____ ページ数 _____ 頁

広告料 _____ 円

貴社名

御住所 〒 -

御担当者様名

電話番号

FAX

E-mail アドレス

本申込書は下記まで郵送, もしくは FAX, メールにてお送りください。

399-4598 長野県上伊那郡南箕輪村 8304 信州大学農学部 日本哺乳類学会 2018 年度大会実行委員会

竹田謙一 (FAX: 0265-77-1427, メール: ktakeda@shinshu-u.ac.jp)

企業展示について

1. 大会会場での企業展示

全国から集う野生動物関係者に対して、日本哺乳類学会 2018 年度大会会場において、貴社の製品等を展示頂き、本大会から全国に向けて最新の調査機器、資材等の情報を発信していただきます。

2. 募集期間

平成 30 年 6 月 1 日(金)～7 月 31 日(火)

3. 展示料金 1 件 30,000 円

4. 展示スペース 幅 360cm×奥行 150cm

展示スペースについては、必要なスペースをご検討の上、事務局宛ご連絡ください。

展示場所に限りがありますので、事務局にて調整の上、改めてご相談いたします。

長机 2 台、椅子 4 脚を大会実行委員会が準備いたします。

5. 会場への搬入等について

搬入日時、方法などの詳細は、改めてご案内させていただきます。

6. 寄付金振込口座

ゆうちょ銀行

【店名】 ○○八（読み ゼロゼロハチ）【預金種目】 普通預金 【口座番号】 0786252

【口座名義】 一般社団法人日本哺乳類学会

7. 企業展示申込書送付先およびお問い合わせ先

日本哺乳類学会 2018 年度大会実行委員会 事務局長 竹田謙一

〒399-4598 長野県上伊那郡南箕輪村 8304 信州大学農学部

電話・FAX: 0265-77-1427

E-mail: ktakeda@shinshu-u.ac.jp

日本哺乳類学会 2018 年度大会企業展示申込書

日本哺乳類学会 2018 年度大会

大会長 泉山 茂之 殿

平成 30 年 月 日

下記のとおり, 日本哺乳類学会 2018 年度大会での企業展示を申し込みます.

展示料金 1 件 30,000 円

展示内容と電気使用量の目安など

貴社名

御住所 〒 -

御担当者様名

電話番号 FAX

E-mail アドレス

ご要望がございましたらお知らせください.

本申込書は下記まで郵送, もしくは FAX, メールにてお送りください。

399-4598 長野県上伊那郡南箕輪村 8304 信州大学農学部 日本哺乳類学会 2018 年度大会実行委員会

竹田謙一 (FAX:0265-77-1427, メール: ktakeda@shinshu-u.ac.jp)

ノベルティグッズ, 飲食物, 研究交流会への食材等のご提供について

1. ご提供物の用途

日本哺乳類学会 2018 年度大会における参加者へのノベルティグッズの配布, 休憩室での無料飲食物, 懇親会での調理食材等にさせていただきます.

2. 募集期間

平成 30 年 6 月 1 日(金)~7 月 31 日(火)

3. 会場への搬入等について

搬入日時, 方法などの詳細は, 改めてご案内させていただきます.

4. ご提供品申込書送付先およびお問い合わせ先

日本哺乳類学会 2018 年度大会 実行委員会 事務局長 竹田謙一

〒399-4598 長野県上伊那郡南箕輪村 8304 信州大学農学部

電話・FAX: 0265-77-1427

E-mail: ktakeda@shinshu-u.ac.jp

日本哺乳類学会 2018 年度大会提供品申込書

日本哺乳類学会 2018 年度大会

大会長 泉山 茂之 殿

平成 30 年 月 日

下記のとおり, 日本哺乳類学会 2018 年度大会へノベルティグッズ, 飲食物, 懇親会への食材等を提供します.

ご提供品 (該当品にレ点を付けてください)

ノベルティグッズ 内容 _____ 個数 _____

飲食物 内容 _____ 個数 _____

食材等 内容 _____ 個数 _____

貴社名

御住所 〒 _____

御担当者様名

電話番号

FAX

E-mail アドレス

ご要望など

本申込書は下記まで郵送, もしくは FAX, メールにてお送りください。

399-4598 長野県上伊那郡南箕輪村 8304 信州大学農学部 日本哺乳類学会 2018 年度大会実行委員会

竹田謙一 (FAX:0265-77-1427, メール: ktakeda@shinshu-u.ac.jp)